

## 様式第 4 号

課題名	喘息発作の全国サーベイランスを介した呼吸器感染症の早期検出と流行把握の研究
承認番号	調 2020-6 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 小児科 氏名 磯崎 淳
研究期間	(西暦) 2020 年 9 月 ~ (西暦) 2024 年 3 月
研究の意義・目的	小児の気管支喘息においてウイルスをはじめとする気道感染症は増悪因子として重要です。このため、全国規模の感染症と連動した喘息発作サーベイランスを立ち上げることで、来るべき「喘息発作パンデミック」に迅速な対応が可能となります。本研究は日本小児アレルギー学会、日本小児科学会、日本小児感染症学会、国立感染症研究所が協力して実施されるものです。
研究の方法 (対象期間含む)	2010 年 4 月~2020 年 3 月までに気管支喘息発作のため入院した、月別、性別、年齢区分別の入院数、喘息発作による ICU 管理数、喘息発作による人工呼吸管理数を後方視的に登録します。2020 年 4 月以降は、専用の Website に喘息発作で入院したお子さんを 1 例ずつ、性別、年齢区分、喘息の重症度、喘息の長期管理薬、病原体の検出状況を入力することで登録を行います。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	対象のお子さん毎に研究用番号をつけることで匿名化します。2010 年 4 月~2020 年 3 月までに気管支喘息発作のため入院したお子様に関しては、統計数のみパスワードのかかった Excel file を電子メールにて送付します。2020 年 4 月以降は、専用の Website で、入院したお子さんを 1 例ずつ下記の項目のみ登録します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	喘息発作で入院したお子さんの 月、性別、年齢区分 (0-2 歳、3-6 歳、7-12 歳、13-19 歳) 喘息の重症度、長期管理薬、病原体検出状況、ICU 管理の有無、人工呼吸管理の有無
試料・情報を 利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院小児科 磯崎 淳、守矢晶子、小林孝輔
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院小児科 磯崎 淳 大分大学 小児科、中津市立中津市民病院 是松聖悟
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 小児科 磯崎 淳 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101